

広島市江波山気象館指定管理者の業務実施状況（平成26年度）の概要・評価

1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市江波山気象館（広島市中区江波南一丁目40番1号）
(2) 指定管理者等 （非公募により選定）	(1) 名称及び所在地 公益財団法人広島市文化財団 （広島市中区加古町4番17号） (2) 指定期間 平成26年4月1日～平成30年3月31日 (3) 指定管理料の限度額（4年間分） 3億5,542万1千円

2 実地調査の実施状況

区 分	内 容
実施年月日	平成27年3月12日（木）
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを行った。

3 業務の実施状況

平成26年度の状況	市の 評価
(1) 管理業務の実施状況	
<p>ア 市民の平等利用の確保策の実施状況</p> <p>(ア) 広島市江波山気象館条例等関係法令を遵守し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いが生じないよう、研修等により、職員に周知徹底を図り、市民の誰もが平等に利用できるように対応している。</p> <p>(イ) 施設の利用案内等の情報をホームページ等により提供している。</p>	○
<p>イ 事業の実施状況</p> <p>次の事業を主に実施している。</p> <p>(ア) 天気予報（市内の気象予報、気象解説、気象観測データの提供）</p> <p>(イ) 企画展示（「海のふしぎをサイエンス」「まわって回って大回転！」）</p> <p>(ウ) 常設展示（気象に関する資料の展示、風や雲の体験ブース等）</p> <p>(エ) 教育普及事業（サイエンスショー、サイエンスワークショップ、団体向け教育普及事業、ネイチャーサイエンス、移動科学館、気象記念日イベント等）</p> <p>(オ) 相談事業（お天気自由研究お助け隊、お天気相談）</p> <p>(カ) ボランティア等の育成（ボランティア育成・活動機会の提供、学芸員実習・インターンシップ等の受け入れ）</p> <p>(キ) 公益財団法人移行記念事業「お天気キャスターふれあい広場」（自主事業）</p> <p>※ 収益事業会計からの繰入金により実施</p>	○
<p>ウ 維持管理業務等の実施状況</p> <p>次の業務を実施している。</p> <p>(ア) 江波山気象館への入館の制限に関すること。</p> <p>(イ) 江波山気象館の施設及び設備の維持管理に関すること。</p> <p>(ウ) その他教育委員会が定める業務</p>	○

平成26年度の状況				市の評価
(2) 指定管理料等の収支状況 平成26年度の状況				○
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	
収入 (a)	9,290万6千円	9,415万円1千円	124万5千円	
指定管理料	8,788万5千円	8,788万5千円	0千円	
利用料金	118万6千円	172万7千円	54万1千円	
その他	383万5千円 補助金(380万9千円) 負担金(2万6千円) 繰入金等(0千円)	453万9千円 補助金(304万0千円) 負担金(0千円) 繰入金等(149万9千円)	70万4千円 補助金(△76万9千円) 負担金(△2万6千円) 繰入金等(149万9千円)	
支出 (b)	9,290万6千円	9,098万円1千円	△192万5千円	
差引 (a) - (b)	0千円 次年度繰越金(0千円)	317万0千円 次年度繰越金(317万0千円)	317万0千円 次年度繰越金(317万0千円)	
(3) その他				
ア 利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況（指定管理者によるアンケートの実施等） 企画展、教室事業等においてアンケート調査を実施し、利用者ニーズを踏まえた事業・管理運営ができるように努めている。				○
イ 個人情報保護への対応状況 個人情報保護規程、個人情報保護取扱要領及び個人情報取扱マニュアルを職員へ周知徹底することにより適切に対応している。				○
ウ 情報公開の実施状況 情報公開規程及び情報公開実施要領を職員へ周知徹底することにより適切に対応している。				○
エ 緊急事態、不法行為等への対応状況（防災、防犯などの安全対策を含む。） 自衛消防隊を組織するほか、危機管理マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより、利用者の安全対策や緊急事態への適切な対応を行っている。				○
オ 苦情・要望への対応状況 「苦情対応マニュアル」を作成し職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。				○
カ 配置人員及び職員研修の実施状況等 (ア) 配置人員（4月1日現在） 7人（うち専門職員である学芸員（必置）6人） (イ) 職員研修の実施状況 事務研修、著作権セミナー、博物館長研修、全国理工系学芸員展示研究大会、倫理研修、福祉研修、普通救命講習会等 (ウ) 労働基準法等の遵守状況 労働基準法等の遵守状況に関する自己点検の結果、労働者名簿の記載事項に漏れがあることなどが判明したが、速やかに是正が行われ、現在は遵守されている。				×
キ 自己評価の実施状況 評価基準を作成し、教室事業や企画展など、年間を通じてアンケート調査を実施し、それに基づき自己評価を実施している。				○
業務の実施状況の評価				B

4 施設の利用状況

平成26年度の状況	市の評価	特記事項
<p>ア 利用者数等</p> <p>入館者数実績 6万789人</p> <p>※ 前年度実績 5万3,550人 (増減率13.5%)</p> <p>※ 参考：その他の利用者数等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 館外事業利用者数 9,599人 ・ インターネット利用件数 28万1,900件 <p>イ 利用促進策等の実施状況</p> <p>(ア) 広報等の充実</p> <p>a 団体利用の促進を目的とした、団体ごとの個別のサイエンスショー等の実施</p> <p>b ホームページによる気象情報発信、メールマガジンの配信</p> <p>(イ) 指定管理者の提案により実施した取組</p> <p>a 開館日の拡大 8月6日に開館</p> <p>b 利用料金の設定</p> <p>(a) 指定管理者が認める割引券を提示した者の入館料について、団体料金と同額の割引料金を適用</p> <p>(b) 気象記念日（日曜日でないときは直近の日曜日）の全額減免</p>	—	

5 利用者の満足度

アンケート調査の実施結果等	市の評価	特記事項
市と指定管理者が共同で実施したアンケート調査結果（標本数881件）では、サービス内容などの満足度については、満足が93.1%、不満が1.4%であった。	A	

6 評価

区分	市の評価	特記事項
評価（3段階評価）	2	労働基準法等の遵守状況に関する自己点検の結果、労働者名簿の記載事項に漏れがあることなどが判明したが、速やかに是正が行われ、現在は遵守されている。
業務の実施状況	B	
施設の利用状況	—	
利用者の満足度	A	